

YOKOHAMA
MEDICAL ASSOCIATION
SEITO NURSING SCHOOL

2025 SCHOOL GUIDE

聖なる灯を胸に
看護師をめざす



横浜市医師会



聖灯看護専門学校

Mission

本校は、横浜市医師会が横浜市の
財政支援と協力のもと運営しています
本校を卒業した看護師が
横浜市内の医療機関等に就職して
横浜市民の健康に寄与することを
使命としています

Merit

横浜市には大学病院、3次救急の
指定を受けている病院や
専門病院が集中しており
その多くが実習病院です
実習での学びが就職を考える
きっかけになります





Philosophy

教育理念

《 和顔愛語 》

《 知目行足 》

本校の建学の精神は、和やかな笑顔と愛情のこもった優しい言葉で相手の立場に立って接することを意味する「和顔愛語」と、知識と実践が伴って初めて真実が理解できることを意味する「知目行足」です。この2つの精神を礎に豊かな人間性をそなえ、地域社会に貢献できる看護師を養成します。

教育目的

教育理念に基づき、豊かな人間性を育み、専門職として必要な知識と技術を修得し、地域で生活する人々に貢献できる看護師を育成します。

教育目標

- ① 人間を身体的・精神的・社会的・文化的に統合された存在として幅広く理解できる能力を養います。
- ② 人との関わりの中で人間関係を形成する能力を養います。
- ③ 看護師としての役割と責任を自覚し、倫理に基づいた看護が実践できる基礎的能力を養います。
- ④ 健康状態やその変化に応じて、科学的根拠に基づく安全な看護が計画的に実践できる基礎的能力を養います。
- ⑤ 保健・医療・福祉システムおよび多職種の役割や連携を理解し、地域と協働して社会資源の活用をマネジメントできる基礎的能力を養います。
- ⑥ 探求心をもち自ら学び、人として成長し続ける姿勢を養います。



やりがいのある専門職である
看護師の道をめざす志のある皆さんの
入学をお待ちしております。

学校長
鳥山 直温



本校は47年と33年の歴史と伝統を持ち、7300名を超える看護師を医療の第一線に輩出してきた横浜市医師会立看護専門学校二校を統合し、時代が求める質の高い看護師の養成を目標に教育環境・教育カリキュラムを一新し、平成30年4月に開校しました。

看護の基本は「人に寄り添う」ことから始まります。「和顔愛語」人と関わるには常に慈しみの心から生じる、穏やかな表情と優しい言葉を持って接すること。「知目行足」知識と実践が伴い初めて真実が理解できること。この二つにより看護が完成されることから、本校では「看護学の習得」と同時に『人間性・人間力を高める』ことを教育の目的とし、教育理念を「和顔愛語」「知目行足」としています。

急速な少子超高齢社会を迎え、医学が進歩する中、看護師の活躍する場所や役割は日々増大しています。全世代の人から愛され、尊敬されやりがいのある専門職である看護師の道をめざす志のある皆さんの入学をお待ちしております。

看護師は生涯働き続けられる資格です。
ひとの命や生活と向き合いながら
あなたの可能性に挑戦してください。

副学校長
望月 紀子



看護師を目指している皆さん「横浜市医師会聖灯看護専門学校」であなたの夢を叶えませんか。本校は、歴史ある校舎から鶴見の新校舎に移転し快適な学習環境が整っていること、横浜市内に数多くの実習病院を確保していることが学びやすさの特徴です。令和4年度からの新しいカリキュラムでは、「地域・在宅看護論」を科目立て、あらゆる健康段階にある人々の生活の場を理解し、医療チームにおける多職種との連携協働の実際を学ぶなど、これからの看護師に求められる実践能力を身につけていきます。

学校生活では、個別の学習支援やカウンセリング、奨学金制度など、学生の皆さんが伸び伸びと学べる環境づくりに努め、国家試験合格に向けて熱意ある経験豊かな教員たちがあなたをサポートします。

看護師は生涯働き続けられる資格であり、ひとの命や生活と向き合いながら自分自身も成長できるやりがいのある職業です。ぜひ本校であなたの可能性に挑戦してください。

沿革

- 1971年 4月 准看護婦養成所「横浜市医師会准看護学院」として横浜市中区桜木町に開校
- 1974年 7月 横浜市港北区菊名に新校舎を建設し移転
- 1974年 9月 看護学科2年課程を開設
- 1975年 4月 横浜市医師会看護学院と改称
- 1976年 10月 横浜市医師会看護専門学校(菊名校)と改称
- 1985年 4月 横浜市保土ヶ谷区川辺町に横浜市医師会保土谷看護専門学校(保土谷校)を開校
第一看護学科(全日制)・第二看護学科(昼間定時制)を開設
- 2014年 3月 菊名校看護学科閉科
- 2014年 4月 菊名校に看護学科3年課程を開設
- 2016年 3月 菊名校看護学科2年課程閉科
- 2018年 3月 校舎老朽化のため菊名校・保土谷校閉校
- 2018年 4月 横浜市鶴見区下野谷町に新校舎を建設し、横浜医師会聖灯看護専門学校として、旧二校を統合し再スタート



3つのポリシー

Three policies

本校の教育理念、教育目的、教育目標の実現のため、3つのポリシーの策定と運用を実施しています。



1

ディプロマ・ポリシー

(専門士授与の方針)

所定の修業年限を在学し所定の単位(107単位)を修得した上で、本校の示す目標を達成した者に専門士の称号を授与する。



2

カリキュラム・ポリシー

(教育課程の編成および実施に関する方針)

建学の精神である「和顔愛語」と「知目行足」に基づき、基礎分野・専門基礎分野・専門分野を体系的に段階を踏まえながら学べるよう科目を配置し授業展開することでディプロマ・ポリシーの達成を図る。

3

アドミッション・ポリシー

(入学者受入の方針)

地域で活躍する看護師養成の目的を達成するために、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに則った教育を行っている。この教育を理解し共感して看護師を志す入学者を迎え入れる。本校の求める学生像を次に示す。

- ①看護を学ぶ明確な目的意識を持ち、看護を通して社会に貢献する意欲のある人
- ②広い視野から物事を考え、主体的に課題の解決に取り組むことができる人
- ③他者を思いやり、誠実に物事に取り組むことができる人
- ④相手の話を丁寧に聴き、自らの考えを適切に表現できる人
- ⑤規律を守り、礼儀を重んじる態度を備えた人
- ⑥基礎学力を持ち、心身共に健康を維持できる人



カリキュラム

Curriculum

修業年限3年の全日制コースと4年の昼間定時制コースで看護師を目指します。

令和4年度から「地域・在宅看護論」という科目が新設され、
「地域で生活する」ということを中心軸にすえた講義・実習が充実しました。

学び方を選べる2つのコース

第一看護学科 全日制コース

(修業年限3年) 定員120名(3クラス)

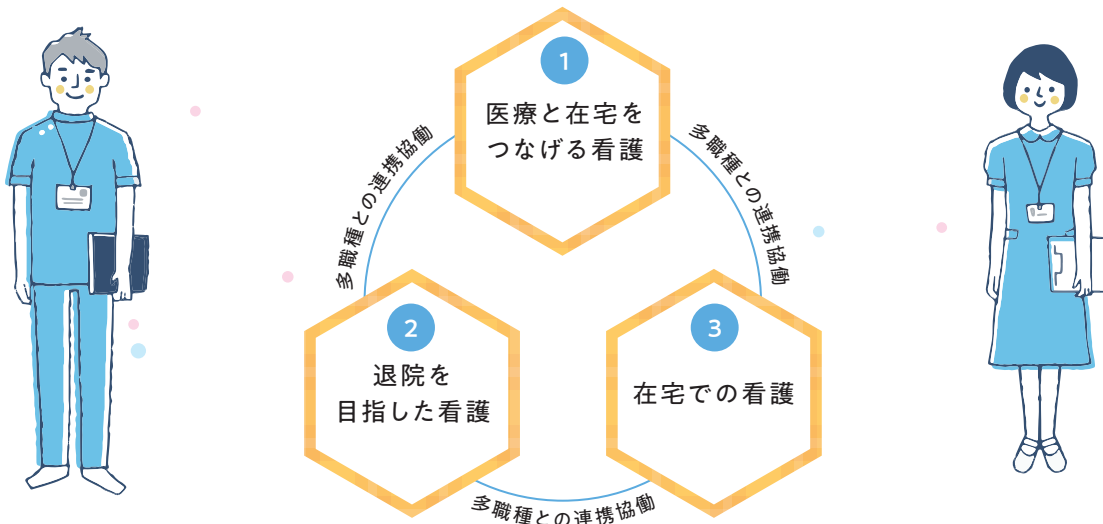
3年間で看護師を目指すコースです。1年次は学内で看護の基礎的な知識を学ぶ授業や看護技術を身につける授業を中心に学習します。2年次は専門的な科目の授業が増えるとともに病院での実習も増え実践的な力を養っていきます。3年次は病院や様々な施設での実習が大半となり、同時に看護師国家試験に向けての学習が本格化していきます。

第二看護学科 昼間定時制コース

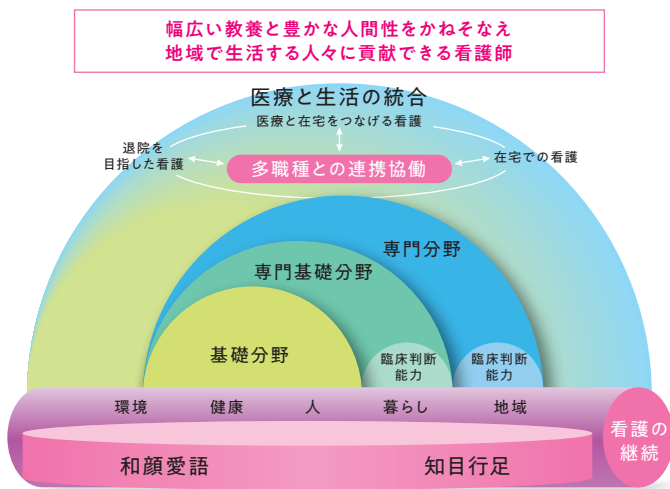
(修業年限4年) 定員40名(1クラス)

第一看護学科と同じカリキュラムを4年間で目指すコースです。1、2年次は学内での学習が中心で大半の授業は午後から始まります。午前中はライフスタイルに合わせて自己学習したりアルバイトをすることができます。なお、病院実習は午前中から行います。仕事や子育てをしながら看護師を目指す方におすすめのコースです。

3つの視点のカリキュラム

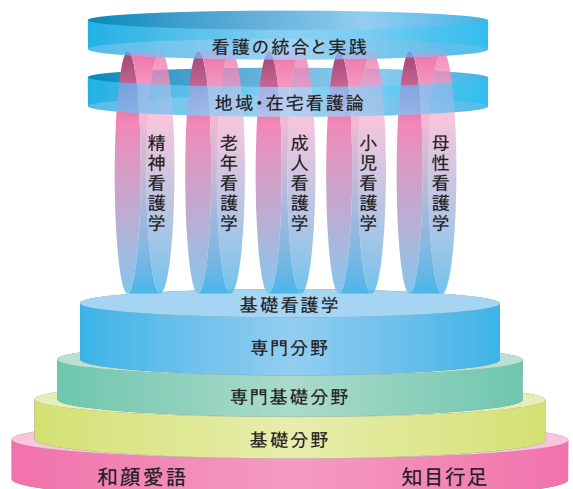


教育課程の構造図(カリキュラム全体の組み立て)



専門基礎分野では「臨床判断能力」の基礎を、専門分野では個別具体的な事例で「臨床判断能力」を学びます。学びの集大成として「医療と生活の統合」をあげ、「医療と在宅をつなげる看護」「退院を目指した看護」「在宅での看護」が連動するための要として「多職種との連携協働」の重要性を学びます。

教育課程の関連図(分野の関連と組み立て)



新カリキュラムの特徴である地域・在宅看護論では、その人の生活と暮らしを広く理解したうえで、各専門領域の枠を超えて領域横断的に看護を学びます。看護の統合と実践では、各専門領域で学んだ知識、技術を統合させ、広い視野で看護の役割を考え将来展望を学びます。

各分野の学びの特色を紹介します。

すべての科目で演習やグループワークをとり入れ「わかりやすく・イメージしやすい授業」を心がけています。

(基礎分野・専門基礎分野は一部の科目のみ紹介)

| | | |
|--------|-----------|---|
| 基礎分野 | 多文化社会と人権 | 文化の多様性と基本的人権を理解し多文化共生の理念を学びます。国籍や民族の異なる人々が、互いの文化を認め合い対等な関係を築いていく重要性を考えます。 |
| | キャリアデザイン | キャリアとは何か、職業人に求められるものは何かについて学びます。気づきは、成長の原点。学び続ける人になるために必要な学習の出発点になる講義です。 |
| | ひと・くらし・環境 | くらしを科学的に考えてみます。講義だけでなく自分の生活や地域・在宅看護論と結びつけて考えると興味深いです。 |
| 専門基礎分野 | 解剖生理学 | 身体の仕組みや構造、そして機能について映像や標本を活用しながら学びます。難しい言葉や文字をまず覚えることが第一歩です。今後学んでいく科目の基本となる講義です。集中力を高めて講義を受けましょう。 |
| | 病態治療論 | “病を持った人”の理解には不可欠な講義が次々と計画されます。しっかり目を見開いて授業を受けましょう。覚えること、理解することが山ほどあります。そして何よりアセスメントには不可欠な学びです。次々と多くの講義が入ります。しっかりと予習・復習をして講義を受けましょう。難しくても頑張って理解する努力をしましょう。 |
| 専門分野 | 基礎看護学 | <ul style="list-style-type: none"> ・看護技術は理論と演習をバランスよく学びます。実習室には階段教室があり、講義⇄デモンストレーション⇄演習が実習室の中で学べます。 〈自分で経験してみる〉〈モデル人形で経験してみる〉など学び方はいろいろあります。たくさんのシミュレーションモデルがありますので、フィジカルアセスメントも効果的に学べます。 ・看護形態機能学では、日常生活と人体の構造と機能について学びます。看護技術や科学的に看護するための基本となります。 ・問題解決思考は、講義と演習で学びます。ゴードンの機能的健康パターンを使います。 ・看護と倫理では、実習で遭遇すると予想される事例をもとに倫理的課題について考え学びを深めます。 |
| | 地域・在宅看護論 | 地域に暮らす全ての人々を対象に疾病や障害があっても住み慣れた地域で、その人が望む生活の質を維持できることを目標に看護学の枠を超えて領域横断的に学びます。さらに地域ケアシステム・在宅ケアシステムの理解を深めると共に、多職種による地域連携・協働について実習を通して具体的に学び考えます。ケアプラザ(地域包括支援センター)、訪問看護ステーション等での実習を行います。 |
| | 成人看護学 | 成人期にある人の健康問題をあらゆる健康段階と健康レベルに沿って幅広く学びます。病棟での実習はもちろんですが〈手術室〉〈救急医療・ICU〉でも実習します。 |
| | 老年看護学 | 加齢に伴う変化〈動きにくい〉〈見えにくい〉ということを高齢者の疑似体験をとおして理解します。その上で高齢者特有の病気と看護について学びます。学びを深め広げるため、病院実習以外に介護老人保健施設、介護老人福祉施設、グループホームでの実習を行います。高齢者のかかえる問題について多方面から学び、地域でよりよく生き・生活できるための支援について考えます。 |
| | 小児看護学 | 小児看護概論では、こどもの成長発達の特徴を考えた「オモチャ」を作って発表します。怖がらずに治療、看護が受けられるように〈プレパレーション〉という技法も学びます。実習では、病院やクリニックで小児の特徴的な病気について、保育園では健康なこどもについて学びます。また、世界のこども達の現状を知って視野を広げます。 |
| | 母性看護学 | マタニティサイクルや女性のライフサイクルにおける健康と看護について学びます。その中でも、母子の健康を維持、増進するために必要な看護である保健指導をロールプレイで発表し学びを深めます。実習では、病院実習以外に、助産院で地域における母子支援について学びます。 |
| | 精神看護学 | 心の健康や精神に障害をもつ人がおかれてきた歴史を法律の変化をまじえながら学びます。「施設から地域」へと療養の場が変わる中、病院だけでなく地域作業所での実習を行って理解を深めます。また、すべての領域と関連づけて学べるように授業を工夫しています。対象との人間関係を振り返り自己洞察できる力も育みます。 |
| | 看護の統合と実践 | 3年間の学びを統合し、卒業後を視野に入れた実践的で広い視野の学習をしていきます。より良い看護をするための看護管理、医療安全、災害看護、国際看護も学びます。実習も夜間実習をとり入れ、より臨床に近づいた経験ができるように計画しています。 |

年間行事・キャンパスライフ

Event Calendar & Campus Life



| | 4 April | 5 May | 6 June | 7 July | 8 August | 9 September | 10 October | 11 November | 12 December | 1 January | 2 February | 3 March |
|--------|-------------|----------|-----------|-----------|--------------|----------------|---------------|----------------|----------------------|--------------------|------------------------------------|------------|
| 第一看護学科 | 1年次 | | | | | | | | | | | |
| | 入学式 防災訓練 | | | | 夏休み 聖灯祭 | | | 聖灯の日式典 防災訓練 | 基礎看護学 実習Ⅰ | | | 終業式 |
| | 2年次 | | | | | | | | | | | |
| | 始業式 防災訓練 | | | | 基礎看護学 実習Ⅱ | 就職説明会 夏休み | | 聖灯祭 | 基礎看護学 実習Ⅲ 防災訓練 | | 成人・老年 看護学実習Ⅰ 地域・在宅 看護論実習Ⅰ | 終業式 |
| 3年次 | | | | | | | | | | | | |
| | 始業式 防災訓練 | 領域別実習 | | | | 領域別実習 | 夏休み 聖灯祭 | | 防災訓練 統合実習 | ケース スタディ 発表会 | 看護師 国家試験 卒業記念 講演 | 卒業式 |



入学式



聖灯の日式典



聖灯祭



看護技術演習



希望を胸に看護師になるという夢の実現に向けて決意を新たにします



1年次、初めて臨地実習の前に、ナイチンゲールの聖なる灯を受け継ぎ、看護の精神を胸に刻みます



日々の学習発表や模擬店、パフォーマンスの発表、教員による看護実技の実演など様々な出し物が盛りだくさんです



フィジカルアセスメントモデルとバイタルサインペーパーを使って、正確に呼吸音を聴取するための練習をしています

Voice! 在校生の声

今まで学んだことのない勉強や実習で大変なことも多いですが、成長を実感できる場であり、やりがいを感じています。



第一看護学科
D.H.さん

本校には、社会人経験者や子育てをしながら学んでいる方も多く在籍しており、様々な年代の方が集まっています。私自身も他県から入学したことや男子が少ないと聞いていたため、初めはクラスの人達とうまく関わられるか不安でした。けれども、グループワークや演習を通して、コミュニケーションをとることが多いため問題なく交流を増やすことができ、今では気軽に相談できる友人もたくさんいます。

学内演習では実際の臨床現場に合わせた事例で

学び、先生方からアドバイスをもらうことができるので、病院実習では座学で学んだ知識と演習で学んだ技術を生かして学びを深めることができます。

今まで学んだことのない分野の勉強や実習で大変なことも多いですが、実習を通して学んだ知識や技術を生かすことで成長を実感することができ、やりがいも多いです。これからも実習は続いていきますが、看護師になるという目標に向かい頑張っていきたいと思います。



第二看護学科

| | 4 April | 5 May | 6 June | 7 July | 8 August | 9 September | 10 October | 11 November | 12 December | 1 January | 2 February | 3 March |
|-----|-------------|----------|-----------|-----------|--------------|---------------------|---------------|----------------------|---------------------|--------------------|---------------------------|------------|
| 1年次 | 入学式 防災訓練 | | | | 夏休み 聖灯祭 | | | 聖灯の日 式典 防災訓練 | | 基礎看護学 実習Ⅰ | | 終業式 |
| 2年次 | 始業式 防災訓練 | | | | 夏休み 聖灯祭 | | | 基礎看護学 実習Ⅱ 防災訓練 | | | | 終業式 |
| 3年次 | 始業式 防災訓練 | | | | 就職説明会 夏休み | 聖灯祭 基礎看護学 実習Ⅲ | | 防災訓練 | 地域・在宅 看護論 実習Ⅰ | | 成人・老年 看護学 実習Ⅰ | 終業式 |
| 4年次 | 始業式 防災訓練 | | 領域別実習 | | 夏休み 聖灯祭 | | 領域別実習 | 防災訓練 | 統合 実習 | ケース スタディ 発表会 | 看護師 国家試験 卒業記念 講演 | 卒業式 |



本校の学生が学校周辺の清掃活動をしています。この日は総合学習の一環として下野谷小学校の子どもたちも参加しました。

卒業間近、最後の学びのまとめをして卒業に備えます

実習病院から講師を迎え実践的な演習を行い卒業後に備えます

やり遂げた喜びをかみしめながら、卒業していきます

Voice!
在校生の声



第二看護学科
M.O.さん

現役生や社会人など様々な年齢のクラスメイトに囲まれて、同じ目標を目指す仲間と学ぶ楽しさを感じています。

私は小学生の頃から看護師への憧れを抱いていましたが、社会人を経てから第二看護学科に入学し、現在子育てをしながら自分の夢に向かって挑戦をしています。

第二看護学科は、1~2年生の間は午後からの授業で、午前中の時間を育児や仕事にあてて学業に専念できます。看護学校の学習は、日々の予習・復習や課題に追われ、予想していたよりもハードな毎日です。学業と育児の両立は辛い時もありますが、現役生や社会人など様々な年齢のクラスメイトに囲まれて、同じ目標を目

指す仲間と相談したり助け合ったりしながら学ぶ楽しさを感じています。先生たちも患者さんとのコミュニケーションやグループワークの進め方など、看護師になるために大切な技術や態度について、一人ひとりに向き合いながら指導していただけます。

第二看護学科は、自分のライフスタイルを工夫しながら看護の学習に取り組むことができます。この学校で仲間や先生たちとの関わりを通して人間性も磨き、人とのつながりを大切にできる看護師になりたいと思います。



最新の機材を備えた
充実の施設・設備

1 教室

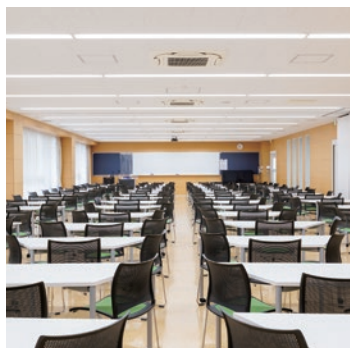


教室棟

Classroom Building



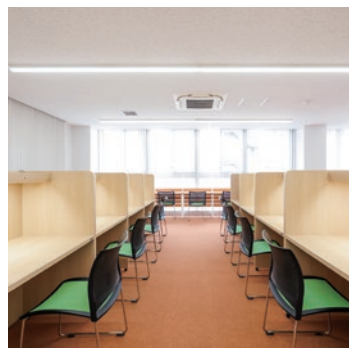
2 パソコン教室



3 多目的教室



4 図書室



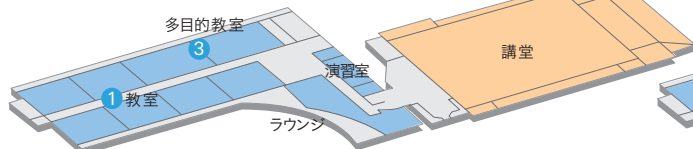
5 学習室

教室棟は、3階建てで正面玄関を中心に南側はアーチ型に設計され、教室・図書室・学習室には明るい陽光が差し込んできます。各教室や多目的教室にはAV機器やプロジェクター、パソコンが設置され、DVD等の視聴覚教材を効果的に使った授業がで

きます。図書室は看護の専門書を中心に約15,000冊、雑誌は39種類を揃え、司書が常駐して文献検索の支援も行っています。学習室、グループワークのための演習室もあります。また、各フロアにラウンジを設け、楽しく語らいながらの学習もできます。

フロアマップ

3F



2F





① シミュレーション・ラボ

実習棟 Training Building



② 看護実習室



③ 母性・小児看護実習室



④ 在宅看護実習室



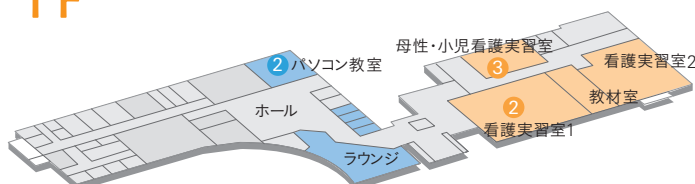
⑤ 多目的ホール

実習棟には、看護実習室が2か所、母性・小児看護実習室、より家庭に近づけた在宅看護実習室、フィジカルアセスメントを学ぶためのシミュレーション・ラボがあります。すべての実習室にAV機器があり、階段教室もありますので講義・デモンストレー

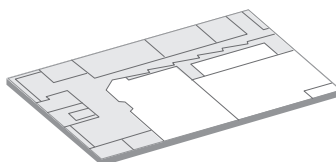
ション・演習が実習室の中で効果的に学べます。

また、モデル人形は赤ちゃんからお年寄りまで揃っていることと最新の機能がついていますのでフィジカルアセスメントがリアルに学べます。

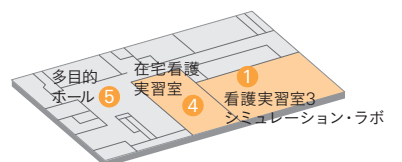
1F



B1F



B2F





実際の医療現場の経験が
本物の実践力を磨く

血圧測定: 教員と一緒に正確に測定できているか確認します



実習体制

Training System



脈拍測定



点滴の滴下数調整



車椅子への移乗



ベッドメイキング

臨地実習はカリキュラムの約3分の1を占め、看護基礎教育にとっては不可欠なものです。実際に入院している患者様を受け持たせていただきますので、授業で学んだだけでは実習には行きません。基本的な看護技術の確認から点滴の管理まで幅広く、実習

に行く前に教員の指導を受けながら繰り返し練習をしていきます。授業とは違った緊張感の中での学習は学生を大きく成長させます。真剣な表情の中にも実習での学びへの期待が感じられます。

横浜市を主とした多様な病院や施設で実習します。実際の医療現場を経験し実践力をつけていきます。

主な実習病院・施設(50音順)

病院 大口東総合病院、大船中央病院、神奈川県立こども医療センター、神奈川県立精神医療センター、神奈川県立病院、神奈川リハビリテーション病院、上白根病院、菊名記念病院、済生会神奈川県病院、済生会横浜市東部病院、済生会横浜市南部病院、聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院、聖隷横浜病院、総合相模更生病院、西横浜国際総合病院、日本医科大学武蔵小杉病院、日向台病院、藤沢病院、堀病院、横浜相原病院、横浜市総合リハビリテーションセンター、横浜市立市民病院、横浜市立大学附属市民総合医療センター、横浜医療福祉センター港南、横浜市立大学附属病院、横浜市立脳卒中・神経脊髄センター、横浜新緑総合病院、横浜総合病院、横浜保土ヶ谷中央病院、横浜南共済病院、横浜中央病院、横浜鶴見リハビリテーション病院、横浜療育医療センター

訪問看護ステーション 愛を繋ぐ訪問看護リハビリステーション、あおぞら・てらん訪問看護ステーション、青葉区医師会訪問看護ステーション、旭区医師会旭訪問看護リハビリステーション、磯子区医師会訪問看護ステーション、大口訪問看護ステーション、神奈川区医師会訪問看護ステーション、港北区医師会訪問看護ステーション、済生会かながわ訪問看護ステーション、済生会南部訪問看護ステーション、栄区医師会栄区訪問看護ステーション、鶴見区医師会訪問看護ステーション、鶴見区医師会矢向訪問看護ステーション、戸塚区医師会訪問看護ステーション、中区医療センター訪問看護ステーション、西区医師会訪問看護ステーション、保土ヶ谷区医師会訪問看護ステーション、本牧訪問看護ステーション、緑区医師会訪問看護ステーション、悠の本訪問看護ステーション、わかたけ訪問看護ステーションほか

・上記のほか、介護老人保健施設、介護老人福祉施設、地域ケアプラザ、助産院、保育所、小児科クリニック、地域作業所等で施設実習を行います

卒業生からのメッセージ

Message from Graduates



2022年3月卒業
済生会 横浜市東部病院
K.K.さん

臨床経験の豊富な教員から看護技術の基礎を学べたことは、私の糧になっています。

私は、現在看護師一年目でEICU/EHCUという部署に勤務しています。主に、救急車で運ばれた重症な患者さんの集中治療を行う部署です。そのため、患者さんの病態も多岐に渡り、多忙な業務に追われていますが、先輩方のフォローを受けながら日々多くの学びを得ています。患者さんの状態が日々よくなっていく姿を見て、この仕事にやりがいを感じています。

病院に勤めてから感じたことは、患者さんの異常に気付けるためにも、知識が大切であることです。そのため、学生時代に専門性の高い教員や外部講師からの授業を受けられることや、参考書の

豊富な図書室で自分に合った参考書を選んで勉強できる環境は、とてもよかったです。また、綺麗で広々とした演習室や充実した物品が揃った環境の中で、臨床経験の豊富な教員から看護技術の基礎を学べたことは、私の糧になっています。

学生時代は、勉強や実習などで大変な毎日でしたが、校内に体育館があり、昼休みにバドミントンやバレーボールなどで遊んで、息抜きをしていました。同じ目標に向かって歩む同期と沢山勉強し、沢山遊んで、充実した学生生活を送り、夢に向かって頑張ってください。



2022年3月卒業
済生会 横浜市南部病院
N.Y.さん

実習中に学んだコミュニケーションや報告・連絡・相談を活かし一歩ずつ成長しています。

私は、人の役に立つ仕事がしたいと思い高校を卒業してすぐ横浜市医師会聖灯看護専門学校の第二看護学科に入学しました。アルバイトをしながらの学生生活で忙しい毎日を送っていましたが、仲間や先生方に支えられ看護師国家試験にも合格し、無事に卒業することができました。

卒業後は急性期病院に就職し、整形外科や神経内科等様々な患者様が入院している混合病棟に配属されました。目まぐるしく変化していく毎日で大変なこともあります。実習中に学んだコミュニケーションや報告・連絡・相談を活かし一歩ずつ成長しています。仕事をしていく中で、うまくいかずに

落ち込んだり、悩んだりすることもあります。同期や先輩方と支え合いながら頑張っています。看護をしていくなかで、患者様から「ありがとう」と声をかけていただいたり、元気になって退院される姿をみて、とてもやりがいを感じています。

本校は、校舎が新しく設備が整っているため、より臨床に近い状況で実技・演習を受けることができます。また、社会人経験をした方や子育てをしながら在学している方など様々な年齢層の方がいる為、コミュニケーション能力や協調性なども身につけることができます。大変なこともありますが、短い学生生活を楽しんでください。



2004年3月卒業
本校第一看護学科
専任教員
E.S.さん

様々な年代の学生がいるからこそ、励ましあいながら実習に臨むことができたのだと感じています。

私は社会人を経験した後、友人の勧めで本校前身の横浜市医師会看護専門学校に入学しました。准看護学科・2年課程看護学科を経て看護師となりました。初めは、年代の違うクラスメイトとうまく学校生活を送れるか不安がありました。しかし、様々な年代の学生がいるからこそ、お互いを励ましあい支えあいながら日々の学習や病院実習に臨むことができたのだと今感じています。その中でも時に心が折れそうなときは、仲間のやさしさや先生方の叱咤激励のおかげで看護師になること

ことができました。看護師としての仕事は責任もあり、やりがいがありました。そんな中、後輩と一緒に育ててみないかと当時担任だった看護教員から誘われ、母校の菊名校に戻り看護教員になりました。本校では、看護師を目指す学生と一緒に教員が一致団結し、サポートして看護師になる目標を目指して頑張っています。今後も、患者様には誠実に、仲間や教員、指導者の方々には素直に学びを積み重ねられるように寄り添っていきたいと思います。



国家試験合格と就職に向けて 全力でサポート



国家試験

License

看護師国家試験の全員合格を目指し、模擬試験や特別講義など、教職員が全力で学生を支援しています。

さらに、学習支援デジタルサービスを導入し、学生が個々にプログラムにアクセスできます。

看護師国家試験合格率 全国平均に比べ高い合格率で推移しています。

| | 第113回(2024年) 全国平均(87.8%) | 第112回(2023年) 全国平均(90.8%) | 第111回(2022年) 全国平均(91.3%) |
|--------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 第一看護学科 | 91.5% | 96.0% | 97.9% |
| 第二看護学科 | 96.2% | 92.9% | 100% |



就職状況

Job

実習病院をはじめ、横浜市内の多数の病院へ就職しています。

進学者を除き、就職率は100%です。本校では横浜市内の医療機関への就職を推奨しています。

主な就職先(50音順)

汐田総合病院
 江田記念病院
 大口東総合病院
 大船中央病院
 神奈川病院
 神奈川県立こども医療センター
 神奈川県立循環器・呼吸器病センター
 神奈川県リハビリテーション病院
 上白根病院
 菊名記念病院
 けいゆう病院
 済生会神奈川県病院

済生会横浜市東部病院
 済生会横浜市南部病院
 聖マリアンナ医科大学
 横浜市西部病院
 聖隷横浜病院
 総合相模更生病院
 日本医科大学武蔵小杉病院
 日台向病院
 藤沢病院
 堀病院
 横浜相原病院
 横浜旭中央総合病院
 横浜市民病院

横浜市立大学附属病院
 横浜市立大学附属市民総合医療センター
 横浜市立脳卒中・神経脊椎センター
 横浜市立みなと赤十字病院
 横浜新緑総合病院
 横浜総合病院
 横浜保土ヶ谷中央病院
 横浜鶴見リハビリテーション病院
 横浜中央病院
 横浜南共済病院
 その他の医療機関等



学費概要

School Fees



学納金

| | 1年次 | | 2年次以降 | |
|-------|----------|----------|----------|----------|
| | 第一看護学科 | 第二看護学科 | 第一看護学科 | 第二看護学科 |
| 入学金 | 200,000円 | 200,000円 | - | - |
| 施設整備費 | 80,000円 | 80,000円 | - | - |
| 授業料 | 360,000円 | 324,000円 | 360,000円 | 324,000円 |
| 年間合計 | 640,000円 | 604,000円 | 360,000円 | 324,000円 |

その他入学後に、教科書、白衣等ユニフォーム、演習教材費などで、別途必要(一科:約270,000円、二科:約200,000円)になります。実習費として3年間(二科は4年間)で60,000円必要になります。授業料は、前期(4月)、後期(10月)の半期ごとに納付していただきます。

修学金・特待生

本校独自の修学資金制度等

経済的支援のため優れた学生を対象とした本校独自の修学資金貸付金制度及び特待生制度があります。

| | |
|----------|---|
| 一般貸付修学資金 | 第一看護学科:月額3万円、第二看護学科:月額2.7万円を成績等の優れた学生に無利子で貸与します。 なお、卒業後、横浜市内の医療機関等で正規看護職員として就労し、貸し付けを受けた期間に相当する期間継続して従事した場合は、貸付金の返還を免除します(人数制限あり)。貸与は2年次からとなります。 |
| 特別貸付修学資金 | 成績等が優れ、経済的に修学困難な学生を対象に、月額4万円を無利子で貸与します。 なお、卒業後、横浜市内の医療機関等で正規看護職員として就労し、貸し付けを受けた期間に相当する期間継続して従事した場合は、貸付金の返還を免除します(人数制限あり)。貸与は2年次からとなります。 |
| 特待生 | 学業・人物ともに優秀で、学則に定められた修業年限で卒業が見込まれる学生を対象に、授業料の20%を免除します。 1年次は後期より免除します。 |

本校以外の制度

- ・神奈川県看護師等修学資金貸付金(2年次より・人数制限あり)
- ・高等教育の修学支援新制度(日本学生支援機構給付型奨学金・授業料等減免)
- ・日本学生支援機構貸与型奨学金[第一種・第二種]
日本学生支援機構給付型奨学金・貸与型奨学金は、高校在学中に予約採用手続きすることをおすすめします。
- ・実習病院等の奨学金
- ・あしなが育英会奨学金



サポート

Support

入学前教育プログラム

入学前の時間を有効に使うって4月からの学習に備えます。「看護学校の学び方ガイダンス」を受講し、これからの学習の基盤となる「生物」「計算問題」などを復習する教育プログラムにより、入学後の授業がスムーズに理解できるようサポートしています。

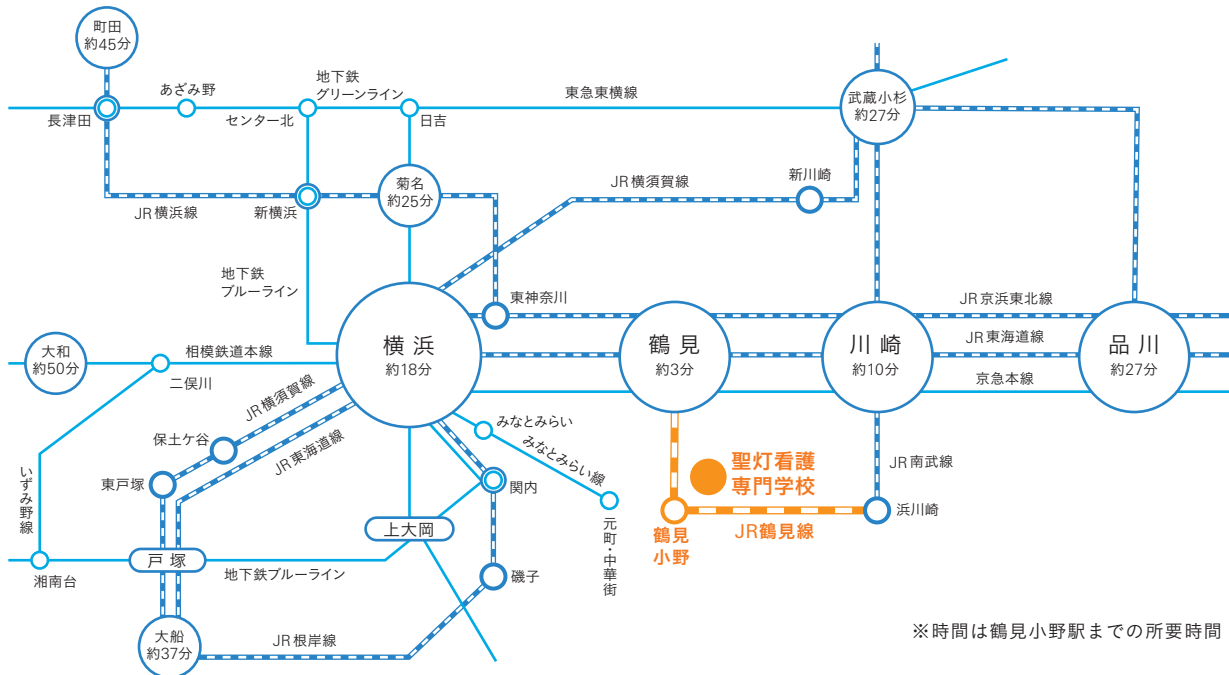
- 受講後の感想は、
- ①学習習慣が身についた
 - ②入学後にどんなことを学ぶのかイメージが身についた
 - ③学習のプランクが心配だったが課題に取り組むことで集中力を取り戻せたという3点があげられています。
- 取り組むにあたっての説明会や講義・グループワークも行います。

カウンセリング

専門のカウンセラーが、学校生活全般に関する相談に個別に応じます。相談内容の秘密を厳守して、プライバシーにも配慮しています。

ACCESS アクセス

交通アクセス



周辺マップ



- JR鶴見駅から鶴見線「鶴見小野」駅(3分)から、徒歩1分
- JR鶴見駅、京急鶴見駅、花月総持寺駅から徒歩約17分
自転車通学可(駐輪場あり)
- 徒歩経路



横浜市医師会聖灯看護専門学校
SEITO Nursing School of Yokohama Medical Association

〒230-0047 神奈川県横浜市鶴見区下野谷町3-88-16
TEL:045-717-6633 FAX:045-521-1000



<https://www.yokohama.kanagawa.med.or.jp/school/seito/>